

Q : 接合ボルトはどの程度もちますか？

A :

一般に、鋼材部分の耐用年数については、使用する鋼材の厚さの10%が腐食したときをもって耐用限界に達したものとされています。

鋼材の耐用年数については、「鉄骨造建築物の耐久性向上技術」((財) 国土開発技術研究センター 建築物耐久性向上技術普及委員会編) に示される方法により算定するのが一般的です。

この方法により耐用年数を算出すると、以下のような結果となります。

部 品	鋼材の耐用年数 (年)	防錆措置の 耐用年数 (年)	合計耐用年数 (年)
ウベハウスアンカーボルト (19 mm)	133	47 (電気亜鉛メッキ)	180
ウベハウス横つなぎボルト (13 mm)	91	47 (電気亜鉛メッキ)	138
4 mm厚鋼材 (鉄鋼系住宅の主要部材例)	28	-	75 ~ 90 (*1)

(*1) : 鋼材と防錆措置の合計で等級3の認定を取得している。

ウベハウスで使用しているボルトは、径が大きいので鋼材本体の耐用年数が長い結果となります。